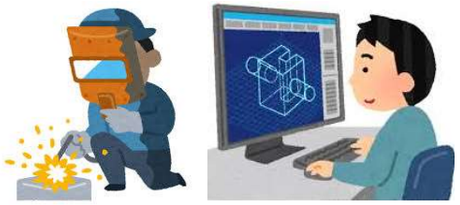
松原市立松原第七中学校　進路だより

GPS



第6号　令和4年 5月 11日　発行

工業系学科とは？

松原市近隣には、大阪府立藤井寺工科高校、大阪府立堺工科高校、大阪市内に大阪府立都島工業高校、大阪府立生野工業高校、大阪府立今宮工科高校、堺市に堺市立堺高校などの工業系高校があります。

それぞれの学校では、機械、電気、建築、土木、情報、化学など「工業」を中心とした内容の勉強をします。就職だけでなく専門学校や大学へ進学する生徒も多いです。

藤井寺工科高校では、

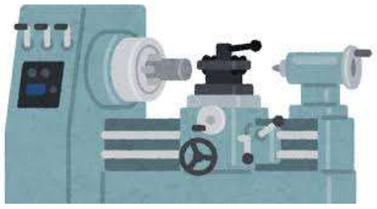
入学をして、3つの系の基礎を学び、自分が学びたい系を選びます。工業の専門的な授業（実習もあります）、国語や数学といった普通教科の授業の両方を学ぶ学校ですので、就職が非常に強いのが特徴です。就職だけではなく、2年生からは、大学進学を目指す生徒向けの選択授業などもあり、就職にも進学にも対応しています。

・メカトロニクス系

→ロボットなどの教材を通して、ものづくりの基本技術と制御技術を学習します。複合化された技術を駆使し、現場で役立つ技術者を育成します。

・機械系

→機械系の実習を通して、ものづくりの楽しさを学んでいきます。旋盤やフライス盤といった汎用機（自分で操作する機械）から、NC機（プログラムを組み自動で動く機械）まで学んでいきます。具体的には、マシニングセンタを使って0.01mmの精密な加工や、アーク・ガス溶接、レーザー加工機、など様々な加工を実習で学んでいきます。また、製図、CAD（PCでの製図）の授業や、設計・材料といった授業を行っています。



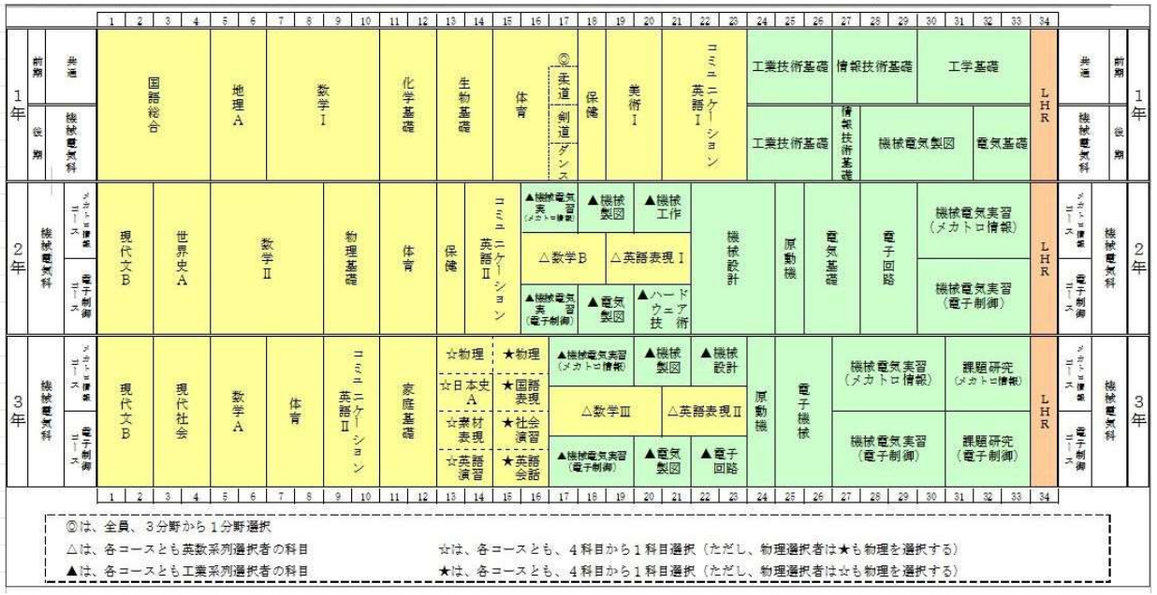
・電気系

→電気系には電気技術専科と電子情報通信専科があります。どちらの専科も電気主任技術者の認定校制度の認定を受けています。

また、どちらの専科も、2年生で第二種電気工事士を全員受験しています。電気系の教員全員が一丸となって指導にあたり、毎年、高い合格率を維持しています。6月初旬の筆記試験に向け、4月下旬から毎日、模擬試験と放課後の補習を行っています。筆記試験が終われば休む間もなく、技能試験の練習です。指導に際しては、試験に合格する事はもとより、生徒どうしの「おしえあい」を促し、生徒の自主性を尊重し、問題解決能力、コミュニケーション能力などを養うという事も大切にしています。この取り組みがその後の学習の質をも高くし、楽しい学校生活と驚くべき進路実績と卒業後の活躍に繋がっています。

どんな時間割？

下の表は、大阪府立都島工業高校機械電気科の3年間の授業内容です。どの学年も各科の専門科目が含まれます。1日中実習の日もあり、大学の論文のようなレポート作成をしなければなりません。社会に出たときにとても役立ちます。



今回は、専門学科のうちの工業系学科を紹介しました。工業高校に興味のある方は進路担当までご相談ください。ちなみに私も大阪市内の某工業高校出身です。